

科目区分	専門教育科目	授業科目名	ビジネスデザイン				科目コード	26L201	担当者	濱口 なぎさ、森 弘行、木須 裕也			担当形態	オムニバス
対象学科・コース	生活創造学科 地域未来創生コース	配当年次	1年次	開講学期	秋学期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件				
授業形態	講義	履修条件							教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分				
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連								科目に含めることが必要な事項			

授業の主題	商品開発やイベントの企画に取り組むことで、ビジネスの現場で求められるデザイン思考等の知識・技能をスキルアップさせる。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	活動の取組状況と成果報告書、成果発表等を総合的に評価する。
授業の方法	学生による主体的・能動的な学修形態をとり、授業の時間は進捗状況の発表、作業の打ち合わせなどが中心で、それ以外の時間を実際の作業に充てる。	アクティブ・ラーニングの実施方法	毎回のグループディスカッションを通して、商品開発やイベントの企画を実践する。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	デザイン思考と商品開発	授業の振り返りと関連学習。	第9回	販売会準備：ディスプレイ、ポスター・POP、プレスリリース、情報発信（SNS等）、商品販売マニュアル等	授業の振り返りと関連学習。
第2回	開発する商品のイメージボード作成・発表	授業の振り返りと関連学習。	第10回	販売会準備：ディスプレイ、ポスター・POP、プレスリリース、情報発信（SNS等）、商品販売マニュアル等	授業の振り返りと関連学習。
第3回	香りのコンセプト設定・調香実習	授業の振り返りと関連学習。	第11回	商品納品、販売会準備の進捗状況確認	授業の振り返りと関連学習。
第4回	商品のラベルデザイン作成・プレゼンテーション準備	授業の振り返りと関連学習。	第12回	販売会のリハーサル・成果発表会の準備	授業の振り返りと関連学習。
第5回	コンペティション形式のプレゼンテーション・香りの決定	授業の振り返りと関連学習。	第13回	販売会（石丸文行堂の店頭）	授業の振り返りと関連学習。
第6回	販売会準備：役割分担・情報発信の準備	授業の振り返りと関連学習。	第14回	成果発表会のリハーサル	授業の振り返りと関連学習。
第7回	販売会準備：ディスプレイ、ポスター・POP、プレスリリース、情報発信（SNS等）、商品販売マニュアル等	授業の振り返りと関連学習。	第15回	成果発表会のリハーサル	授業の振り返りと関連学習。
第8回	販売会準備：ディスプレイ、ポスター・POP、プレスリリース、情報発信（SNS等）、商品販売マニュアル等	授業の振り返りと関連学習。			事前・事後学修時間 (分/授業1回)
					180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	必要に応じて適宜プリントを配付	受講生へのメッセージ	ビジネスデザインは、計画中のビジネスについて体系的に整理、確認、共有するために作成するものです。頭の中にある考えを紙に書いてまとめることで、考えが整理され、社員等の関係者とプランの共有ができるようになります。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

評価基準																	
	学修成果の大分類	学修成果の中分類 [10の力]	配点 学修成果の 比率(%)	評価方法の配点比率(%)					学修成果の小分類			尺度					
				定期試験	臨時試験	提出物	発表内容	受講態度	実習評価	学修成果の到達目標	修得する能力	評価方法/評価指標	レベル5 (S:100~90%)	レベル4 (A:89~80%)	レベル3 (B:79~70%)	レベル2 (C:69~60%)	レベル1 (F:59%以下)
卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)	尽心	① 学習意欲	40						授業への参加意識が欠如することなく、向上心を持って真面目に受講することができる。	勤勉性 真面目さ 自己管理能力	参加意識	欠如0回で40点。	欠如1回で30点。	欠如2回で20点。	欠如3回で10点。	欠如4回以上で0点。	
		② 規律性	10					10	私語や居眠りをする事なく、人として守るべき善悪や是非の判断ができる。	職業倫理 ルール 社会性	受講態度	注意0回で10点。	注意1回で8点。	注意2回で6点。	注意3回で4点。	注意4回以上で2点。	
	創造	③ 知識															
		④ 技能															
	表現	⑤ 情報活用能力															
		⑥ 課題解決力	10					10	テーマに関する問題を発見し、論理的・創造的な思考で、解決策を模索できる。	問題発見力 論理的・創造的思考力	活動状況の観察	根拠データを90%以上を使用して解決できる。10点。	根拠データを80%以上を使用して解決できる。8点。	根拠データを70%以上を使用して解決できる。6点。	根拠データを60%以上を使用して解決できる。4点。	根拠データを50%以上を使用して解決できる。2点。	
	実践	⑦ 言語活用能力	10					10	テーマに関する活動や成果について、的確な文章表現や文章構成ができる。	文章表現力 文章構成力	活動報告書	活動の90%以上を理解して記述できる。10点。	活動の80%以上を理解して記述できる。8点。	活動の70%以上を理解して記述できる。6点。	活動の60%以上を理解して記述できる。4点。	活動の50%以上を理解して記述できる。2点。	
		⑧ コミュニケーション力	10					10	テーマに関する活動や成果について、的確なプレゼンや意思伝達ができる。	意思伝達力 プレゼン力	成果発表会	活動の90%以上を理解して説明できる。10点。	活動の80%以上を理解して説明できる。8点。	活動の70%以上を理解して説明できる。6点。	活動の60%以上を理解して説明できる。4点。	活動の50%以上を理解して説明できる。2点。	
	実践	⑨ 主体性	10					10	テーマに対して、主体的・自主的に取り組むことができる。	自主性 行動力	活動状況の観察	活動に90%以上主体的に取り組むことができる。10点。	活動に80%以上主体的に取り組むことができる。8点。	活動に70%以上主体的に取り組むことができる。6点。	活動に60%以上主体的に取り組むことができる。4点。	活動に50%以上主体的に取り組むことができる。2点。	
		⑩ 協働性	10					10	テーマに関する他者の意見や感情を理解し、チームワークで取り組むことができる。	他者理解 チームワーク	活動状況の観察	活動の90%以上にチームワークで取り組むことができる。10点。	活動の80%以上にチームワークで取り組むことができる。8点。	活動の70%以上にチームワークで取り組むことができる。6点。	活動の60%以上にチームワークで取り組むことができる。4点。	活動の50%以上にチームワークで取り組むことができる。2点。	
合計			100				10	10	80								